

ほゆう

会報 100号

平成14年(2002) 10月例会時発行

〒277-0835 柏市松ヶ崎 1194-222

北総歩こう会事務局

TEL・FAX 04-7143-5340

9月の例会レポート

沼南の史跡巡り (2)

例会リーダー 菊池 靖

9月15日、北総歩こう会の例会として沼南史跡巡り16km・168名参加の下に順調に終わりました。長期予報は良かったのですが、近付くにつれて悪くなり、当日は曇り時折霧雨で、手賀の丘公園でも屋外で弁当を食べる事が出来ました。

天王台西公園9時集合、出発の後9時20分出発。途中、岡発戸市民の森から雑木林の中を通り、手賀沼へ抜ける予定でしたが、前夜の雨で滑りやすくなったため、旧道へ変更しました。手賀沼東端の手賀曙橋を渡り、興福院公苑墓地にて小休止。ここは高台で手賀沼を見下ろす事が出来ます。

手賀沼は、江戸時代までは手賀浦と言われ、利根川を経て太平洋とつながっており、海から入り込む事が出来ました。したがって海上交通の便が良く、戦国時代の手賀城の構築や、明治時代のキリスト教の伝道に一役買われたものと思われます。

小休止の後、史跡としてギリシャ正教の旧手賀教会の見学、原3代の居城だった手賀城址(今は畑)、手賀片山の鎮守社である兵主八幡神社参道を通り、山奥を思わせる雑草の生えた農道を通り抜けて、手賀の丘公園には12時05分に到着しました。

昼食後、12時50分出発、今日の最後の史跡、山の作古墳を回りました。これはおよそ1500年以前の古墳で、当時の手賀浦を見渡す丘の上にこの地の権力者が埋葬されたのでしょうか。今日のコースは帰りも、当時の手賀浦を歩いて渡り、湖北台中央公園に無事到着。解散式の後、14時05分に解散しました。

手賀沼沼南側は史跡が多く、今年の例会は手賀大橋と手賀曙橋の間を歩き、今回は手賀曙橋の東側を歩きました。残り手賀大橋の西側、即ち柏側を歩けば手賀湘南岸一通り歩いた事になります。

この付近は農村風景が見られ自然が多く残っておりますが、整備が遅れているために公園や公衆トイレが少なく、交通機関がバスに限られているのでコースを作る時にはとても苦労しました。今回も沼南町に近づくまでに長距離を歩き、結果として距離が伸びてしまいました。

今回は多くの役員の方が参加出来ず残念でした。しかし参加いただいた役員の方々やウォークに参加された皆様のご協力により、無事に終る事が出来ました。厚く御礼申し上げます。(例会担当……成川定雄・中山弘・鈴木好次)



ふぁみりーウォーク

※ この行事に参加する場合、事前の申し込み(連絡)等の必要はありません。
「ふぁみりーウォーク」の集合時間は、毎回午前9時00分です。参加費(100円)
集合時間が出発時間ともなりますので、遅れない様にご注意ください。

- ☆ 10月19日(土) 沼南 秋の史跡を訪ねて 約9km (担当・高桑 三郎)
集合・出発: JR常磐線 我孫子駅 解散: 手賀の丘公園 JR柏駅へバス
- ☆ 11月16日(土) 野田南部地区巡り 約8km (担当・川村 正弘)
集合・出発: 東武野田線梅郷駅 解散: 東武野田線野田市駅
- ☆ 12月21日(土) 年忘れ相馬霊場巡り 約7km (担当・小林 直之)
集合・出発: 関東鉄道常総線寺原駅 解散: 常総線新取手駅

※問い合わせ先 04-7184-4353 (菊池 靖) 19時~20時のみ

優しい人柄の会員さんに感謝

会員 大神智恵子

皆様、その場で目を閉じてみて下さい。

そして、そのまま歩いてみてください。

さあどんな具合でしょうか？

7月の例会(ビール工場)に参加して下さった白杖の長沢泰代さんから、9月15日の例会一週間前に「参加したい」との連絡が有りました。しかしその日は大半の役員が不参加のために手不足が予想される。すぐにリーダーに連絡して残った女性役員のとどちらかで対応する事にしました。そんな中、例会3日前、偶然スーパーで買い物途中の会員の川越久子さんにバッタリ会いしばしのやりとり。その時、日頃の例会への参加率、小柄だが健脚なその足、前向きな姿勢や会話の中から“川越さんなら大丈夫”と感じ取り、事情を話して頼んでみました。最初は「無理、無理」とノーの返事。それでも「お願い！力を貸してください。もし、午前中で大変なら私たちが交代しますから」「うーん、…… いいわ、してみましよう」川越さんのその返事は、とても嬉しかった。

例会当日、先ず最初に長沢さんが会場に。一緒に歩行する人が変わった事を伝え、待っているとところへ川越さんが。お互いを紹介し、川越さんにバトンタッチ。歩行誘導しながらも気になるのが二人の事。最初は見かける度に声掛けをしていましたが、時間がたつにつれて気が付きました。その二人にピッタリ寄り添って歩いている女性会員、中村和子さんがいたのです。身長差のある川越さんの肩に手を掛け、会話も弾み、楽しそうに歩いている三人の姿を見て、“最後まで大丈夫”と確信。私は役員仕事に専念させて貰う事にしました。そして他にも「一緒に歩いていいですよ」と声を掛けて下さった会員さん。今まで分からなかった会員さん達のお人柄。いいですねー、嬉しかったです。川越さん、中村さん、お疲れ様でした。そして声を掛けて下さった方々。本当に有り難うございました。

長沢さんが北総歩の雰囲気を感じ入り、参加希望された時には是非、また皆様のご協力をお願い致します。(H14.9.24記)



例 会 の 案 内 板

☆ 11月例会 第3回相馬霊場巡り(2)

当会恒例の霊場めぐりは、3巡目の第2日目である。我孫子市と柏市に跨る12霊場を巡る。午前中は利根川がわ、午後は手賀沼がわ、合わせて17kmの行程だ。東源寺には、千葉県指定 樹齢250年の榎の木(かや)がある。相馬八十八ヶ所を開基した光音禅師お手植えと伝えられている。

＊開催日：平成14年11月10日(日) 17km

＊集合場所：JR常磐線我孫子駅北口・ふれあい広場

＊集合時間：9時00分(改札口より案内あり)

＊解散：15時30分頃 常磐線天王台駅近く・柴崎台1号公園

(例会リーダー 宮崎 薫司)

☆ 12月例会 望年ウォーク 「柴又帝釈天から戸定歴史館へ」

柴又帝釈天→松戸神社→戸定邸。水戸藩最後の藩主、徳川昭武の別邸へ。希望者は見学も出来ます。→千葉大学園芸学部の内を歩きます。

＊開催日：平成14年12月15日(日) 13km

＊集合場所：JR常磐線金町駅2分・東急ストア広場

＊集合時間：9:00(改札口より案内あり) 昼食：戸定が丘歴史公園

＊解散：15:00頃 松戸Dマート前公園

(例会リーダー 清水 完浩)

※例会行事問合せ先 04-7367-7556 森 禎之 19時~20時のみ

北総歩会員情報

9月21(土)PM1:30 豊四季近隣センターにおいて第5回役員会が開催され、平成15年度事業計画案の骨子が討議されました。今後、CWAとの調整などを経て形が出来上がっていく事になり、まだ変更があります。

1月…CWA 新年初顔合わせ

1月…歴史と文化の散歩道(都内を予定)

2月…総会ウォーク(10km 前後会場周辺)

3月…つくばエキスプレス見て歩き

5月…緑の町 沼南を歩く

7月…ビール工場見学

9月…都内タウンウォーク

11月…相馬霊場(3)

4月…小貝川の花を見て歩き

6月…諏訪道を歩く(創立10周年記念行事)

8月…ミニナイト野田七夕祭りを歩く

10月…七廻道手賀沼周遊ウォーク

12月…望年ウォーク



おめでとう

＊日本ウォーカー金メダル受賞……9/14~9/15に開催された第15回北海道ツーデーマーチに参加した会員の三枝輝夫さん、市川操さん、藤井順一さんの三人が公式大会30回完歩者として会場で表彰されました。

＊地球一周4万キロ達成……7/7現在で会員の曾我武昭さんが達成されました。

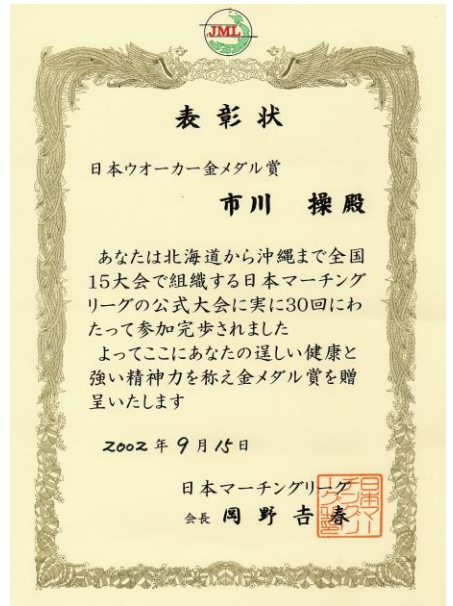
金メダル賞を受賞して

会員 市川 操

私が北総歩に入会したのが、平成9年、歩けの世界の事もあまり分からなかったし、足にも自信など無かったから、2年間は例会を中心に通いで参加出来る範囲がウォークの世界でした。ただ、「みずウォーク」で20キロのコース、しかも自由歩行は私にとって新しいウォークの発見でもありました。JML大会の初参加は2年後の11年2月の「南房総フラワーマーチ」でしたが、正直、40キロなど考える事は出来ませんでした。

40キロに挑んだのは「江戸川25マイル」や「武蔵野十里」で比較的に地元という気安さも多少あって選んだものでした。“自分のペースで歩けば何とか”と考えられるようになりました。各大会に参加するようになって多くの知人も来て、お互い顔を合わせる事も楽しみの一つになりましたし、それぞれのコースの良さも、地元の人々の人情にも触れ感謝々々の気持ちです。「でっかいどうオホーツク」とそれに続く「女満別メルヘンウォーク」が印象に残っておりますし、Kさん、Tさん始め沢山の皆さんに良くして頂きました。「洞爺湖の大会」で金メダル賞を受賞する事が出来ましたが、早かったか、遅かったかは問題ではありません。元気に歩けるのが嬉しいのです。お世話になった皆様に改めてお礼申し上げます。

一つの区切りともいえますが、今後もJML大会にこだわらずに、元気に歩き続けるつもりです。今後とも宜しくお願い致します。



ほゆうウォークコーナー 泉 狂歩

菅笠を いきなり叩く 秋の風
 みぎ姫路 ひだり龍野へ あかたんぼ
 仰ぎみる 白鷺城や 天高し
 三坂越え 我もいつしか 秋遍路
 廃屋に 吹く風寂し 彼岸花
 四国路や 大歩危小歩危 曼珠沙華

狂い歩き 十七文字で 綴る旅

【編集後記】会報「ほゆう」の記念すべき100号に北総歩会員の3人が金メダル賞、一人が4万キロ達成の報告が出来るのは嬉しい。役員会では来年度の行事計画がほぼ煮詰まって来たが、担当役員の配分に四苦八苦している。「年に12回の行事の1回ぐらいは担当してやっても良い。やってやるか」と、元気ある勇者を募集中。9/13~16 大雪山系の十勝岳・トムラウシ山に登って来たが、北の国は既に秋真っ盛り、関東はこれから秋本番だ。歩く仲間のオリンピック、日本スリーデーマーチを目指して、10月は体調整備の重要な月になる一歩遊人—

編集担当 和田 武年

〒270-0121 流山市西初石6-187-43

Fax 04-7154-0170 & Eメール

moon@mail.wics.ne.jp 常時

Tel 090-9298-3794 18:00~21:00 受付